

放射性物質の農産物等への影響調査について（第221報）

平成26年12月19日

埼玉県は、国の協力を得て東京電力福島第一原子力発電所の事故に伴う放射性物質の農産物等への影響調査を実施しています。

今回の調査では、野菜、雑穀類及び畜産物について検体を採取し分析を行った結果、全ての検体において検出限界値を下回りました。

1 野菜の調査結果

採取日：平成26年12月15日、16日

結果判明日：平成26年12月18日

分析機関：一般財団法人 日本穀物検定協会

一般社団法人 埼玉県食品衛生協会 検査センター

品目	産地 市町村名	放射性物質 (Bq/kg)		
		放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	放射性セシウム 計
ハクサイ	本庄市	< 5.8	< 4.5	—
	三郷市	< 4.6	< 4.3	—
	横瀬町	< 3.9	< 4.6	—
	上里町	< 4.9	< 5.0	—
ネギ	三郷市	< 5.0	< 5.1	—
キュウリ	熊谷市	< 5.1	< 4.8	—
イチゴ	秩父市	< 4.9	< 5.7	—
	久喜市	< 5.5	< 5.3	—
	川島町	< 6.6	< 5.9	—
	横瀬町	< 5.1	< 6.7	—
	神川町	< 4.8	< 6.5	—
	上里町	< 5.0	< 5.5	—
基準値 (一般食品)				100

※ 「<〇.〇」とは、検査機器で測定できる検出限界値（3.9～6.7Bq/kg）未満であることを示す。

2 雑穀類の調査結果

採取日：平成26年12月12日

結果判明日：平成26年12月18日

分析機関：一般財団法人 日本穀物検定協会

品目	産地 市町村名	放射性物質 (Bq/kg)		
		放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	放射性セシウム 計
ダイズ	鳩山町	< 4.4	< 4.7	—
基準値 (一般食品)				100

※ 「<0.0」とは、検査機器で測定できる検出限界値 (4.4~4.7Bq/kg) 未満であることを示す。

3 畜産物の調査結果

採取日：平成26年12月10日

結果判明日：平成26年12月11日

分析機関：一般社団法人 埼玉県食品衛生協会 検査センター

品目	ブランド名 (市町村名)	放射性物質 (Bq/kg)		
		放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	放射性セシウム 計
牛肉	夢味牛 (所沢市)	< 4.2	< 4.6	—
牛肉	深谷牛 (深谷市)	< 4.3	< 3.9	—
基準値 (一般食品)				100

※ 「<0.0」とは、検査機器で測定できる検出限界値 (3.9~4.6Bq/kg) 未満であることを示す。

(注) 検査機関では厚生労働省が示した試験法に基づいて検査を実施しておりますが、食品の放射性物質検査の特性上、検出限界値は、検体や検査機器によって異なります。

【問合せ先】

(野菜・雑穀類については)

農林部 農産物安全課

有機・安全生産担当 長嶋・中村・湯浅

直通 048-830-4057

内線 4057

E-mail: a4070-05@pref.saitama.lg.jp

(畜産物については)

農林部 畜産安全課

畜産振興担当 堀井・中島・土門

直通 048-830-4194

内線 4194

E-mail: a4170@pref.saitama.lg.jp